

## 「東池袋地区補助第 81 号線沿道まちづくり協議会」設立準備会 議事要旨

### ① 日時

平成 16 年 10 月 25 日（月） 午後 7 時 00 分～9 時 00 分

### ② 場所

ソシエ東池袋・会議室（東池袋第四区民集会室）

### ③ 出席者

- まちづくり協議会委員 15 名
- 東京都 3 名
- 豊島区 4 名
- （財）国土技術研究センター 1 名
- （株）首都圏総合計画研究所 3 名

### ④ 次第

1. はじめに
2. あいさつ
3. 出席者紹介
4. 議事
  - (1) 協議会の結成に向けて
  - (2) 協議会会則（案）について
  - (3) 協議会役員の選出
  - (4) 協議会の今後の予定について
  - (5) その他
5. おわりに

### ⑤ 配布資料

- 資料 1 「沿道まちづくり協議会」委員名簿
- 資料 2 「沿道まちづくり協議会」の結成に向けて
- 資料 3 「沿道まちづくり協議会」会則（案）
- 資料 4 「沿道まちづくり協議会」等の今後の予定について
- 資料 5 意向調査の概要
- 資料 6 沿道まちづくり協議会ニュース（素案）

### ⑥ 討議概要（○：連絡会委員の意見等、⇒：意見への回答等、◎：確認事項）

#### 1) 協議会の結成について

○ 地図には入り組んだ線が書かれているが、事業の区域はどのように決まるのか。また、補助 81 号線の位置は大きな住宅地図を用意して議論した方が良いのでは。

⇒ 補助 81 号線の位置は、都電の両側で幅員 25m が都市計画決定されている。今回の「沿道まちづくりの範囲」は、補助 81 号線の外側おおむね 30m の範囲を街区単位で設定したもの。この中で沿道まちづくりが事業化される範囲は、今後の街区懇談会の中で決まってくる。（豊島区）

○ 今回の協議会での検討をいつまでにやるのかをはっきり示してほしい。以前の「ま

ちづくり連絡会」のように、いつまでも続くのは困る。

⇒ 協議会では、主に沿道地区のまちづくりルールに関する検討をお願いしたい。

平成 17 年度中に取りまとめられればと考えている。これ以外の検討に関しては、補助 81 号線整備の進み具合によって決まる。（豊島区）

○ 以前、都と区に「逃げられた」経緯がある。行政は 2 年で異動してしまうが、住民は変わらずにいる。行政担当者の熱意が受け継がれていないと感じている。血と汗と涙を流して、異動を断るぐらいの気概がほしい。

⇒ 異動を断るのは難しいが、この事業は東京都の重点事業になっているため、頓挫することはまずないと思う。（豊島区）

○ コンサルタントは、住民の味方になるのか、それとも単なる行政の使い走りなのか。地域に常駐して、住民の相談に乗るくらいの姿勢を。

⇒ コンサルタントは、当該地区に 20 年近くかかわっている会社として、区から都に推薦した。行政サイドではないと思う。住民の皆さんでうまく使ってほしい。

⇒ まちづくりは、居住する皆さんの生活設計をよりよくすることが大切。常に住民の味方というわけには行かないが、生活設計に役立つ仕組みをご紹介していきたい。（首都研）

○ 協議会と街区懇談会との関係はどうなるのか。街区懇談会が立ち上がりければ、協議会の役割は終わるのか。

⇒ まちづくりのルール作りを行なう協議会のほうが先に終了する予定。街区懇談会は、街路事業が終わるまで続くことになる。（東京都）

○ 具体的な建替え事業は、各街区で相談してもらう必要がある。新潟中越地震が起きたことだし、いつ地震が来るか心配。街区ごとにどんどん相談を進めてほしい。妙に時間をかけると、途中でおかしくなる。

⇒ 地権者の皆さんの意向が沿道まちづくりのポイントとなる。まちづくりに熱意がある街区に対して積極的に取り組んでいきたい。（東京都）

⇒ 今回はどんなことがあってもやめることはないと都と確認した。この 5 年間の空白を取り戻すつもりで頑張りたい。補助 81 号線は街路事業で整備するが、道路だけ作るのではなく沿道の更新も進める必要がある。協議会の役割は重要と思う。（豊島区）

○ 行政に問合せができるよう、協議会名簿には都・区・コンサルの電話番号等、連絡先を入れてほしい。

## 2) 協議会役員の選出

### 《運営委員の選出》

運営委員の選出にあたり、東池袋 4 丁目住民、東池袋 5 丁目住民、商店会関係者の 3 グループに分かれて協議した。その結果、運営委員はそれぞれグループより以下の委員が推薦され、全員により承認された。

（4 丁目）佐藤（光）委員、富樫委員、原委員

（5 丁目）大山委員、谷委員、宮沢委員

(商店会) 谷委員 (兼務)

#### 《正副会長の選出》

続いて、運営委員 6 名で協議し、互選にて会長・副会長の選出を行った。結果、運営委員より以下の 3 名が正副会長に推薦され、全員に承認された。

(会長) 富樫委員

(副会長) 大山委員、佐藤 (光) 委員

#### ⑦ その他連絡事項

##### 《第 1 回協議会について》

次回の協議会では、高野区長、東京都都市整備局市街地整備部長、東京都再開発事務所長が出席予定。

##### 《意向調査について》

資料 5 の要領で意向調査を実施予定。なお、今回は土地・建物所有者が対象。借家人の意向調査は改めて実施する。

##### 《まちづくり協議会ニュースについて》

資料 6 の構成でニュースを発行予定。会長にはあいさつ文の寄稿をお願いしたい。

#### ⑧ 今回の主な確認事項

##### 1) 協議会役員の選出について

協議会役員は以下の通りとなった。

会長：富樫泰明委員

副会長：大山廣一委員、佐藤光雄委員

運営委員：谷忠弥委員、原基委員、宮沢雄作委員

#### ⑨ 次回協議会の予定について

- 第 1 回まちづくり協議会は、平成 16 年 11 月 8 日（月）午後 7 時から、ソシエ東池袋集会室（東池袋第四区民集会室）にて。